

PetiSyzer RT20Mアタッチメント PSN-5200

RT20用のラックが新登場!!

濾過面積が大きく、合成作業をスピードアップ!

最近創薬関連でペプチドの需要が増加し、研究効率を上げるため、LibraTube® RT20Mを左右5本ずつ、同時振とう攪拌を行うためのアタッチメントを製品化しました。

カップリング反応の状況にも依存しますが、目安としてRT20M 1本につきレジン仕込み量 300 ~ 500 mgの合成が可能です。

振とう機に取り付けた状態



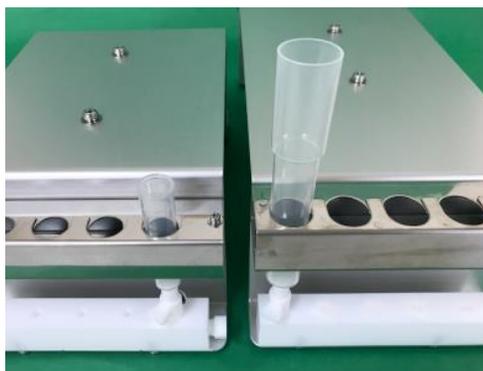
本製品は、既製品 LibraTube® RT20M (20 mL)

用のラックです。

PSP-5100 を既にお持ちの場合、そのまま振とう機に付け替えて使用できます。

同梱物

- ・PSN-5200 振とうラック
- ・PS-WT 廃液チューブ



従来品比較

左：
PSN-5100
とRT5

右：
PSN-5200
とRT20M

当該製品の振とう攪拌はオーバル回転（偏遠心）です。リアクターへの充填量、溶媒や回転数を観察しながら調整し、目視であふれることなく、攪拌・混合されていることをよくご確認ください。

PSN-5200は加熱ユニットがありません。加熱が必要な場合には、PSL-2050をご使用ください。

上部アタッチメントのみの販売となります。振盪機、アクセサリ類は別途お買い求めください。



RT20M50



RT20D50



RTV-SF2

合成に使用する場合、別売 LibraTube® ; 2方ストップバルブが必要です。

LibraTube® 20mL

RT20M50 本体チューブ [20 mL] ×10本

RT20D50 上部キャップ [20 mL用] ×10個

RTV-SF2 2方ストップコック ×10個